


2021年度福島県事業  
大学生の力を活用した集落復興支援事業報告書

二本松市竹ノ内集落

前橋工科大学 都市地域計画研究室



# 目次

1. はじめに
2. 竹ノ内集落の基本情報
3. 現地に行くまでの印象
4. 活動内容
5. 活動による発見
6. 今後の関わり方
7. 想定する次年度の活動

# 1. はじめに

メンバー一覧：前橋工科大学都市地域計画研究室

- ▶ 4年生…金キナ、小山未菜美、齋藤莉奈、杉崎実来、杉本礼良
- ▶ 3年生…鈴木海陸、坂野怜太、谷口想人、前田大輝、吉田恭央
- ▶ 教員…辛島一樹

活動日程

- ▶ 2021年11月30日、12月8日オンラインヒアリング
- ▶ 2021年12月18日、19日現地視察、意見交換会

# 1. はじめに

## 背景

- ▶ 対象地域は、二本松市の竹ノ内集落である。現在の日本は、全国的に少子高齢化等の影響により人口減少が進行している状況であり、竹ノ内集落も同様に少子高齢化が深刻な問題となっている地区の一つである
  - ⇒ **高齢化や地域の担い手不足により、集落の維持・再生が困難であることが考えられる**

## 目的

- ▶ 集落の現状を把握し、活性化に繋げていく提案を考えること

## 2. 竹ノ内集落の基本情報

### 所在地

- ▶ 福島県二本松市竹ノ内集落

### 人口

- ▶ 144名(令和3年度) 人口の約45%が65歳以上

### 交通手段

- ▶ **車移動が中心**
- ▶ コミュニティバス、路線バスは運行
- ▶ 予約制のタクシーの利用が可能

### 生活圏

- ▶ 二本松市中心部、福島市の生活圏で買い物をする人が多い

### 3. 現地に行くまでの印象

- ▶ 車を持っていないため、生活するのが大変そうだった
- ▶ 自然が綺麗だと伺っていたため、実際にこの目で見たい
- ▶ 地域の人たちの印象としては、事前のオンラインヒアリングから、接しやすい雰囲気があり、コミュニケーションに関する心配はあまりなかった。

## 4. 活動内容

### オンラインヒアリング

- ▶ 1回目 参加者の基本情報、移住についての質問
- ▶ 2回目 生活の不便なこと、竹ノ内集落（東和地区）の魅力についての質問

### 現地視察・意見交換

- ▶ 1日目 意見交換会(班に分かれて細かく意見交換を行う)
- ▶ 2日目 現地視察(魅力的な風景、主要施設、空き家など、様々な場所を案内していただいた)

# 4. 1 現地調査・意見交換会

意見交換会の様子





# 4. 2 現地調査・意見交換会



空き家の視察

東和地区から  
見える風景



1日目  
2日目

①ウッディハウスとうわ  
・ワークショップを行った  
(地図と照らしながら地元の方から話を聞く)

①

⑪元遊歩道の獣道  
・元々遊歩道として利用されていたが、今は獣道になっている  
・川の流れがゆっくりで景色が川に映り綺麗。  
・川でカヌーをやっていた

⑪

⑧空き家  
・蔵付きの空き家  
(空き家になってから二年)

⑧

⑤集会所  
・2日目朝の集合場所

⑤

④ワタナベさんの自宅  
・地元酒(ワイナリーで購入したもの)を頂いた

④

⑥建築大臣賞の住宅  
・外観の見学

⑥

⑦橋がかかっていた川  
・新丹橋ができるまでは主要道路だった

⑦

⑨景色が綺麗なところ  
(杉の木が邪魔になっている)

⑨

## 5. 活動による発見

### 暮らしやすい部分

- ▶ 自然に囲まれているため、穏やかに生活できそう
- ▶ 四季の移り変わりを感じて生活することができる
- ▶ 地域の人と交流する機会が多いこと

### 暮らしにくい部分

- ▶ 車がないと移動が大変であるところ
- ▶ 山道の運転には慣れるのに時間が必要
- ▶ 移住するとなると仕事が限定的になるのではないか



# 5. 活動による発見

自然が豊か

美しい

里山の風景

伝統文化・行事

産業(ワイン)

集落の活性化に向けた活動(農家民泊)



## 6. 今後の関わり方

### ■基本方針

- ▶ 次年度まで「大学生の力を活用した集落復興支援事業」を継続し、その活動の中で、計画を具体化しつつ、実証に関わる活動も実施する。
- ▶ 具体的には、活性化に活用可能な地域資源、地域の機運等の分析から、空き家等の場所に着目し、自然や風景、農家民泊等の魅力を活かす交流人口増加促進の提案・実証に関する活動を想定している。

### ■留意事項

- ▶ もちろん、地域の事情に応じて柔軟に実施する。
- ▶ 次年度もコロナによる活動制限など不透明な部分が想定される。

# 7. 想定する次年度の活動

- ▶ 空き家活用（サテライトオフィス・ワーケーションなど）の提案・改修のための基本図面の作成
- ▶ 竹の活用アイデアの具体化および実践  
（空き家活用の材料，提灯祭りに合わせた竹灯籠作成，眺望の良い場所に休憩スペース設置など）
- ▶ 安達太良山登山者等の農家民泊利用の可能性の検討（他の魅力との連携）
- ▶ 農家民泊の実態調査



ご清聴ありがとうございました

